

梅雨前線に伴う降雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】設置
災害対策支部【注意体制（道路）】継続中

平成29年7月3日17時10分現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し、なお降雨が予想されるため、湯沢河川国道事務所では、災害対策支部（注意体制・砂防）を設置しました。
今後の降雨状況を確認のうえ、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

なお、災害対策支部（注意体制・道路）は継続中です。

◆砂防降雨状況（7月3日17時10分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量	時間雨量 16～17時
八幡平山系 （秋田県側）	黒湯	80mm	14mm
	熊ノ台	68mm	13mm
	生保内	63mm	11mm
	小先達	66mm	12mm

◆災害対策支部体制

	注意体制	警戒体制	注意体制	解除
砂防	7月3日 17時10分			

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・横手・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（代表）
調査第一課長（河川・砂防） 木村 博英（内線351）
道路管理課長（道路） 松田 道雄（内線431）